

ブラッセル日本人学校における新型コロナウイルス感染症への対応について（第六報）

新緑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。日頃から本校教育活動の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。感謝申しあげます。

さて、4月24日の国家安全保障会議において示された、段階的な学校再開についての内容を受けて、本校としてどのように対応するかについてお知らせします。

今後も、常に関係機関と連携し正しい情報の収集に努めながら状況の変化に即時対応することを心がけて参ります。これまで通り、ブラッセル日本人学校の関係者として矜持をもって落ち着いて行動していきましょう。

記

1 今回の緩和措置を受けた学校の対応について

- (1) 変則的ではありますが、小学部1, 2, 6年生、中学部2, 3年生について段階的に登校が認められました。午前中のみの登校としますのでお弁当はいりません。今後については新たな方針が示された際に、検討しご連絡します。それまでは、インターネットを活用した授業を進めて参ります。

① 中学部3年生

5月18日(月) 実力テスト(国・社・数)

5月19日(火) 実力テスト(理・英)と3限目学活「進路について」

5月25日(月)

② 中学部2年生

5月26日(火)

③ 小学部6年生

5月20日(水)

5月27日(水)

④ 小学部2年生

5月28日(木)

⑤ 小学部1年生

5月29日(金)

※登校時間は8時30分です。

- (2) スクールバスの運用について

当面運行の予定はありません。徒歩もしくは自家用車、公共交通機関をご利用ください。

- (3) 上記対象外の学年について

これまで通りインターネットを活用した授業や学習課題の提供を続けます。また、対象学年も登校日以外はインターネットによる授業を継続します。

- (4) 夏季休業期間は進学を控えた児童生徒にとっては進路選択に向けた体験入学や進路先の情報収集等を行う大切な時期です。まだ帰国できる状況となるわかりませんが、夏季休業期間はできるだけを確保したいと思っております。よって、年間行事予定において全校休業日としておりました5月22日につきましては授業日とします。未だ自由な移動等はできにくい時ですから、旅行等の家族の予定はあまりないだろうと判断しました。インターネットによる授業を行います。家庭のご都合を優先されてかまいません。この取組につきましてご理解とご協力をよろしく願います。

2 登校時の注意事項について

新型コロナウイルス感染症への対応（第一報）を再掲します。

1 保護者をお願いすること

- (1) 発熱等、体調不良や風邪などの症状が見られる児童生徒は、無理をさせず自宅休養させましょう。その際はなるべく病院を受診させてください。なお、ベルギー政府からは、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には直接医療機関には赴かず、事前に電話で医療機関に相談するよう呼びかけが行われています。

- (2) 十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がけ、日頃から免疫力を高めるよう留意しましょう。

- (3) 感染が確認された場合は速やかに学校へ連絡してください。

2 保護者と学校が連携して行うこと

- (1) 手洗いやうがい、咳エチケットや換気などの基本的な感染症対策を徹底します。

- (2) 保護者と学校の連絡を密にして、健康観察を徹底して行い、児童生徒等に発熱等の症状が見られる時は、保護者連絡して自宅休養をとらせるとともに受診を促すこととします。

3 学校が行うこと

- (1) 1月28日付の文部科学省通知において、新型コロナウイルス感染症は第一種指定感染症に指定されました。よって、感染した児童生徒は治癒するまで出席停止とします。

- (2) 児童生徒に感染が確認された場合は速やかに学校理事会、文部科学省、大使館に連絡しま

- す。
- (3) 学校行事など人が集まる場にはアルコール消毒液を設置します。また、食事の前には手洗いに加えアルコール消毒の指導を行います。
 - (4) これらの対応をこれまでに以上早めに判断し、速やかに実行していきます。
- 4 学校保健安全法19条による出席停止とする目安
- (1) 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様）
 - (2) 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）などの肺炎症状がある場合
 - (3) 医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合

さらに、追加及び再確認の対策として、

- (1) 毎朝の検温をお願いします。平熱より高い場合は、登校できません。児童生徒及び家族に発熱等の風邪症状がある場合は用心のため登校を見合わせてください。いずれの場合でも新型コロナウイルス感染症対応として欠席にせず出席停止とします。
 - (2) 登校については徒歩及び自家用車、公共交通機関を使用してください。早めの行動を推奨しますが、公共交通機関の遅延もしくは社会的距離を確保するために便を遅らせるなどにより登校時間が遅れる場合、遅刻扱いをしません。充分時間をかけて安全に登校するようにしてください。なお、公共交通機関につきましてはなるべく使用を控えてほしいというベルギー政府当局の呼びかけがあります。
 - (3) 登下校や校内においてマスクの着用を強く推奨します。本来全員着用を義務づけたいところですが、市場に出回っておらず手に入りにくい状況があります。手作りマスクの作製をご検討ください。（医療用マスクでなくてもかまいません）口や鼻を覆うことができるバンダナ等でもかまいません。
 - (4) 未就学児のお子さんや登校対象学年でない兄弟姉妹を伴っての登校となる場合もあると思います。基本的には一家族ごとに間隔をあけて登下校してください。
 - (5) 定められた時間に登校し、25秒以上手洗いをして教室で待つように指導します。さらに活動の合間ごとに手洗い励行を指導します。
 - (6) 教室では机の間隔を1.5m以上あけて、全員座席は黒板の方を向きます。
 - (7) 子供たちがよく使い触れるもの、例えば手すり、ドアノブ等は除菌します。
 - (8) 換気のため窓を開けて授業をします。衣服を準備して各自で防寒に配慮してください。
 - (9) 休み時間等の友達との会話も間隔（社会的距離）をあけること、「うつさない」「うつらない」意識をもつ指導をします。校庭等はしばらく使用禁止とします。
 - (10) 学習集団について、社会的距離を考慮し一人4㎡を確保すると通常クラスは14名を上限とします。体育館は計算上93名となりますが、通常授業では45名を上限として対応します。3階の広い教室（中1教室や図工美術室）は18名を上限とします。
- 3 その他の確認事項
- (1) 児童生徒のみならず、保護者、教職員、教職員の家族から、新型コロナウイルス感染症が確認された場合は学校閉鎖を行います。本校関係者から新型コロナウイルス感染症をださない努力を皆で協力し取り組んでおりますが、万が一感染した場合は仕方ないことです。その時はお互いに助け合い励まし合おう。それが日本人学校の成員として当たり前のことと思います。必ず学校への連絡をお願いします。学校は在ベルギー日本国大使館と文部科学省への連絡を行います。その場合の休校の期間は今のところは未定です。
 - (2) ベルギー以外の感染者が発生している国（ベルギーより感染率が低い国・地域も含む）に滞在していた場合、もしくは本人はじめ保護者以外にもいわゆる濃厚接触者が前述の地域に滞在していた場合は、ベルギー首相府声明内容に従い14日間の自宅待機をしてください。15日目に発熱等の症状がなかった場合は登校できます。状況が変わった場合は再度検討しご連絡します。
 - (3) 常に感染のリスクがありますので、お互いに間隔を保ち、手洗いやうがい、消毒など、一人一人の感染防止に対する意識を高めてください。感染リスクを避けて感染防止のために学校を休む場合、あらかじめ学校に連絡をいただければ出席停止の扱いとし、欠席とはなりません。
 - (4) 行事予定の見直し方針
 - 実施の検討：合唱祭
 - 延期しての実施を検討：運動会（8月29日は実施できません）、小中学部サマースクール、小中学部修学旅行
 - 中止を決定：PTA総会、全校朝会、児童生徒集会、外国語オープンプラス、授業参観、中学部進路を考える集い、小学部グリーンスクール、中学部ヨーロッパンスクール交流
 - (5) 先生方へのメール等のお問い合わせについて、ご連絡・ご相談につきましてはこれまでどおり、気軽にお願ひ致します。お問い合わせの時間帯につきましては朝8時30分より、16時00分の間に行ってください。お返事が遅くなることもあるかと思いますがご容赦ください。

先の見通せない不安な状況が続きます。「励まし合い、高め合い、志し高く」の精神で乗り切って参りましょう。

○ この件に関してご不明な点は、担当までご連絡ください。

担当 岡田 真治 矢野千恵子
電話 日本人学校(02)672-1038